



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月13日

上場会社名 天龍製鋸株式会社
 コード番号 5945 URL <https://www.tenryu-saw.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大石 高彰

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 堀内 敏晴

TEL 0538-23-6111

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日

配当支払開始予定日

2021年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	11,018	8.7	1,549	5.2	1,752	1.1	1,202	3.4
2020年3月期	12,072	1.8	1,635	1.3	1,734	6.6	1,163	15.1

(注) 包括利益 2021年3月期 2,303百万円 (440.9%) 2020年3月期 425百万円 (121.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	259.89		4.5	5.9	14.1
2020年3月期	251.37		4.5	6.1	13.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	30,783	27,844	90.5	6,017.05
2020年3月期	28,312	25,897	91.5	5,596.36

(参考) 自己資本 2021年3月期 27,844百万円 2020年3月期 25,897百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	2,436	195	356	7,038
2020年3月期	1,436	902	418	5,118

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		0.00		77.00	77.00	356	30.6	1.4
2021年3月期		0.00		80.00	80.00	370	30.8	1.4
2022年3月期(予想)								

(注) 2022年3月期期末及び年間配当金予想額については未定です。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,100	24.4	810	54.8	860	31.4	610	34.6	131.82
通期	12,000	8.9	1,600	3.2	1,700	3.0	1,200	0.2	259.32

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	5,573,817 株	2020年3月期	5,573,817 株
期末自己株式数	2021年3月期	946,286 株	2020年3月期	946,285 株
期中平均株式数	2021年3月期	4,627,531 株	2020年3月期	4,627,552 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	9,195	9.7	390	38.8	914	9.9	702	10.7
2020年3月期	10,179	0.6	638	18.2	1,015	21.0	786	23.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	151.71	
2020年3月期	169.94	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年3月期	27,099		24,672		91.0		5,331.74	
2020年3月期	25,112		23,336		92.9		5,042.91	

(参考) 自己資本 2021年3月期 24,672百万円 2020年3月期 23,336百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、各国が実施した都市封鎖や移動制限といった新型コロナウイルスの感染拡大防止策のため大きく停滞しました。しかし、米国や中国では、政府による積極的な財政・金融政策が実行されるとともに、ワクチン接種が進行していることもあり、景気は緩やかな回復基調に変わってきております。一方、欧州では、感染再拡大を受け未だに経済活動の抑制を余儀なくされております。

わが国経済も、新型コロナウイルス拡大の影響により、全般的に非常に厳しい状況にありましたが、昨年夏以降、個人消費、鉱工業生産及び輸出については徐々に持ち直しの動きが見られております。しかしながら、世界各地で変異ウイルスによる感染再拡大が発生しており、わが国を含む世界経済は、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、新型コロナウイルスの予防・感染拡大防止を最優先として、お客様への商品・サービスの供給に努めてまいりました。また、コロナ禍による生産調整のため休業せざるをえない期間もありましたが、市場環境の変化に応じて、経費削減、業務の効率化などを図ってまいりました。その結果、当連結会計年度における売上高は11,018百万円（前年同期比8.7%減）となりました。利益面では、営業利益は1,549百万円（前年同期比5.2%減）、経常利益は為替差益や休業助成金があり1,752百万円（前年同期比1.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,202百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

セグメントごとの経営成績を示すと、次のとおりであります。

なお、当連結会計年度より、報告セグメントの区分を変更しており、前連結会計年度との比較・分析は変更後の区分に基づいて記載しております。

① 日本

金属用・住宅資材用チップソーの販売は回復傾向が見られましたが、第2四半期までの落ち込みを取り戻すまでには至らず、売上高は9,195百万円（前年同期比9.7%減）となりました。セグメント利益（営業利益）は、生産調整等による原価率の増加を主因に390百万円（前年同期比38.8%減）となりました。

② 中国

住宅資材用チップソーの販売は回復傾向にありますが、金属用チップソーの販売減少を賄いきれず、売上高は3,907百万円（前年同期比4.9%減）となりました。セグメント利益（営業利益）は、生産効率の向上などにより955百万円（前年同期比16.9%増）となりました。

③ アジア

金属用チップソーの販売が減少したことにより、売上高は1,154百万円（前年同期比13.4%減）、セグメント利益（営業利益）は94百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

④ アメリカ

住宅資材用チップソーの販売は堅調に推移したものの、金属用チップソーの販売が大幅に減少したことにより売上高は1,524百万円（前年同期比10.3%減）となりました。セグメント利益（営業利益）は、価格競争の激化等もあり135百万円（前年同期比23.9%減）となりました。

⑤ ヨーロッパ

金属用チップソーの販売が減少したことにより、売上高は507百万円（前年同期比17.8%減）となりました。利益面では、コロナ禍の影響等による貸倒引当金の増加により、セグメント損失（営業損失）が77百万円（前年同期は55百万円のセグメント利益（営業利益））となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度に比べ11.6%増加し、15,687百万円となりました。主な要因は、「現金及び預金」が1,725百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度に比べ5.9%増加し、15,096百万円となりました。主な要因は、株式市場における時価の上昇等により「投資有価証券」が1,189百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は前連結会計年度に比べ8.7%増加し、30,783百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度に比べ3.7%増加し、1,529百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」が20百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度に比べ50.0%増加し、1,410百万円となりました。主な要因は、「繰延税金負債」が565百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度に比べ21.7%増加し、2,939百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度に比べ7.5%増加し、27,844百万円となりました。主な要因は、「利益剰余金」が846百万円増加、「その他有価証券評価差額金」が990百万円増加したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローでは、税金等調整前当期純利益の計上などにより、2,436百万円のキャッシュを得ました。(前連結会計年度は、1,436百万円を得ました。)

投資活動によるキャッシュ・フローでは、定期預金の預入による支出や有形固定資産の取得による支出などにより、195百万円のキャッシュを使用しました。(前連結会計年度は、902百万円を使用しました。)

財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払いなどにより、356百万円のキャッシュを使用しました。(前連結会計年度は、418百万円を使用しました。)

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、7,038百万円(前年同期比37.5%増)となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界的なコロナワクチン接種率の増加や各国政府による各種対策等により経済活動の回復が期待されるものの、一方で変異ウイルスによる感染再拡大の影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続くものと思われまます。

このような状況下、当社グループは世界市場の需要動向を的確にとらえた販売活動と顧客ニーズに対応した新製品の開発、安定供給に向けた設備投資を積極的に行うとともに、コーポレート・ガバナンス体制のさらなる強化、環境に配慮した製品開発を進めてまいります。

次期連結業績につきましては、売上高12,000百万円、営業利益1,600百万円、経常利益1,700百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,200百万円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、今後の新型コロナウイルスの感染拡大の程度や収束時期、その他様々な要因により実際の業績等は大きく異なる場合があります。今回の予想について修正が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R S (国際財務報告基準)の適用につきましては国内外の諸事情を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,076,881	6,801,882
受取手形及び売掛金	2,695,403	2,772,258
有価証券	1,700,146	2,002,798
商品及び製品	2,397,385	2,112,454
仕掛品	579,129	640,335
原材料及び貯蔵品	1,286,127	1,243,805
その他	334,355	216,496
貸倒引当金	△6,834	△102,918
流動資産合計	14,062,594	15,687,112
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,942,574	5,031,407
減価償却累計額	△3,077,161	△3,193,855
建物及び構築物(純額)	1,865,412	1,837,552
機械装置及び運搬具	10,276,763	10,385,172
減価償却累計額	△6,523,364	△6,950,067
機械装置及び運搬具(純額)	3,753,399	3,435,104
土地	2,484,763	2,478,185
建設仮勘定	55,102	56,032
その他	522,076	553,321
減価償却累計額	△413,468	△421,140
その他(純額)	108,608	132,180
有形固定資産合計	8,267,286	7,939,056
無形固定資産	144,013	90,704
投資その他の資産		
投資有価証券	5,333,633	6,523,018
出資金	60,182	60,182
長期前払費用	49,481	56,251
退職給付に係る資産	—	114,503
その他	408,857	327,194
貸倒引当金	△13,889	△14,099
投資その他の資産合計	5,838,266	7,067,050
固定資産合計	14,249,565	15,096,811
資産合計	28,312,159	30,783,923

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	520,557	540,794
未払法人税等	151,340	161,704
賞与引当金	178,727	165,400
その他	624,185	661,763
流動負債合計	1,474,811	1,529,663
固定負債		
繰延税金負債	828,882	1,394,480
退職給付に係る負債	94,520	—
長期未払金	13,300	13,300
その他	3,314	2,417
固定負債合計	940,017	1,410,197
負債合計	2,414,829	2,939,861
純資産の部		
株主資本		
資本金	581,335	581,335
資本剰余金	552,747	552,747
利益剰余金	25,081,429	25,927,775
自己株式	△1,980,955	△1,980,958
株主資本合計	24,234,555	25,080,899
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,067,801	2,058,653
為替換算調整勘定	629,982	586,629
退職給付に係る調整累計額	△35,009	117,879
その他の包括利益累計額合計	1,662,775	2,763,163
純資産合計	25,897,330	27,844,062
負債純資産合計	28,312,159	30,783,923

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	12,072,560	11,018,056
売上原価	7,775,919	6,975,877
売上総利益	4,296,641	4,042,178
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	484,298	430,583
広告宣伝費	25,125	12,695
貸倒引当金繰入額	4,495	95,367
役員報酬	133,441	115,409
給料及び手当	771,176	735,014
賞与引当金繰入額	69,573	69,275
退職給付費用	6,854	24,837
福利厚生費	188,778	176,479
旅費及び交通費	135,884	61,490
通信費	23,825	23,427
租税公課	108,076	109,907
研究費	55,761	54,649
減価償却費	98,107	91,438
車両費	41,273	31,845
保険料	41,500	43,219
その他	472,786	416,679
販売費及び一般管理費合計	2,660,958	2,492,319
営業利益	1,635,682	1,549,858
営業外収益		
受取利息	24,850	21,262
受取配当金	91,740	91,604
為替差益	—	4,766
不動産賃貸料	24,479	24,664
助成金収入	5,206	78,838
その他	18,986	22,949
営業外収益合計	165,263	244,086
営業外費用		
支払利息	616	268
為替差損	65,525	—
休業費用	—	36,109
その他	513	4,593
営業外費用合計	66,655	40,971
経常利益	1,734,290	1,752,973

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	1,796	1,019
投資有価証券売却益	26,146	4,473
特別利益合計	27,943	5,492
特別損失		
固定資産除却損	45,892	20,228
有価証券償還損	4,016	—
特別損失合計	49,908	20,228
税金等調整前当期純利益	1,712,324	1,738,237
法人税、住民税及び事業税	536,764	455,364
法人税等調整額	12,336	80,205
法人税等合計	549,101	535,570
当期純利益	1,163,223	1,202,666
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,163,223	1,202,666

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,163,223	1,202,666
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△571,193	990,851
為替換算調整勘定	△95,385	△43,352
退職給付に係る調整額	△70,828	152,888
その他の包括利益合計	△737,408	1,100,387
包括利益	425,815	2,303,054
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	425,815	2,303,054
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	581,335	552,747	24,363,075	△1,980,776	23,516,380
当期変動額					
剰余金の配当			△416,482		△416,482
親会社株主に帰属する当期純利益			1,163,223		1,163,223
連結範囲の変動			△28,387		△28,387
自己株式の取得				△178	△178
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	718,353	△178	718,174
当期末残高	581,335	552,747	25,081,429	△1,980,955	24,234,555

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,638,995	725,368	35,819	2,400,183	25,916,564
当期変動額					
剰余金の配当					△416,482
親会社株主に帰属する当期純利益					1,163,223
連結範囲の変動					△28,387
自己株式の取得					△178
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△571,193	△95,385	△70,828	△737,408	△737,408
当期変動額合計	△571,193	△95,385	△70,828	△737,408	△19,233
当期末残高	1,067,801	629,982	△35,009	1,662,775	25,897,330

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	581,335	552,747	25,081,429	△1,980,955	24,234,555
当期変動額					
剰余金の配当			△356,319		△356,319
親会社株主に帰属する当期純利益			1,202,666		1,202,666
連結範囲の変動			—		—
自己株式の取得				△2	△2
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	846,346	△2	846,343
当期末残高	581,335	552,747	25,927,775	△1,980,958	25,080,899

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,067,801	629,982	△35,009	1,662,775	25,897,330
当期変動額					
剰余金の配当					△356,319
親会社株主に帰属する当期純利益					1,202,666
連結範囲の変動					—
自己株式の取得					△2
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	990,851	△43,352	152,888	1,100,387	1,100,387
当期変動額合計	990,851	△43,352	152,888	1,100,387	1,946,731
当期末残高	2,058,653	586,629	117,879	2,763,163	27,844,062

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,712,324	1,738,237
減価償却費	866,191	872,099
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△46,282	9,003
貸倒引当金の増減額(△は減少)	806	92,149
賞与引当金の増減額(△は減少)	15,778	△13,140
受取利息及び受取配当金	△116,591	△112,866
有価証券償還損益(△は益)	4,016	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△26,146	△4,473
為替差損益(△は益)	42,764	△49,275
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,796	△1,019
有形固定資産除却損	45,892	20,228
たな卸資産の増減額(△は増加)	△499,319	231,445
売上債権の増減額(△は増加)	△49,942	△77,394
仕入債務の増減額(△は減少)	18,008	35,483
その他の資産の増減額(△は増加)	△94,891	107,611
その他の負債の増減額(△は減少)	113,494	47,354
その他	616	268
小計	1,984,923	2,895,711
法人税等の支払額	△548,650	△459,089
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,436,272	2,436,622
投資活動によるキャッシュ・フロー		
利息及び配当金の受取額	123,992	116,983
定期預金の預入による支出	△157,800	△764,400
定期預金の払戻による収入	220,000	377,400
有価証券の取得による支出	—	△200,000
有価証券の売却及び償還による収入	996,233	700,000
有形固定資産の取得による支出	△1,222,651	△527,445
有形固定資産の売却による収入	6,357	6,836
無形固定資産の取得による支出	△10,921	△8,160
投資有価証券の取得による支出	△947,690	△36,192
投資有価証券の売却及び償還による収入	76,140	59,995
貸付けによる支出	—	△1,400
貸付金の回収による収入	14,147	16,049
その他	△224	65,108
投資活動によるキャッシュ・フロー	△902,416	△195,223
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△414,239	△354,615
リース債務の返済による支出	△3,696	△1,334
自己株式の取得による支出	△178	△2
その他	△616	△268
財務活動によるキャッシュ・フロー	△418,731	△356,221
現金及び現金同等物に係る換算差額	△57,310	35,223
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	57,814	1,920,400
現金及び現金同等物の期首残高	4,455,879	5,118,081
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	604,387	—
現金及び現金同等物の期末残高	5,118,081	7,038,482

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に鋸・刃物類を製造・販売しており、国内においては当社が、海外においては各地域の現地法人が担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品については各地域において包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」「中国」「アジア」「アメリカ」「ヨーロッパ」の5つを報告セグメントとしております。

当連結会計年度より、事業の拡大に伴い、新たな体制による経営管理を充実させる観点から当社グループの経営管理手法を見直しております。その結果、報告セグメントの従来の「アジア」を「中国」「アジア」の2区分に変更しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成の基準と同一です。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部利益及び振替高は第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	7,943,841	1,349,408	467,417	1,694,641	617,251	12,072,560	—	12,072,560
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,235,999	2,761,168	865,763	5,455	118	5,868,504	△5,868,504	—
計	10,179,840	4,110,576	1,333,180	1,700,097	617,370	17,941,065	△5,868,504	12,072,560
セグメント利益	638,477	817,269	98,598	178,335	55,986	1,788,667	△152,984	1,635,682
セグメント資産	20,804,105	5,407,956	1,523,633	1,599,879	474,891	29,810,465	△1,498,305	28,312,159
その他の項目								
減価償却費	572,858	190,978	102,445	11,773	199	878,255	△12,063	866,191
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	708,692	476,392	41,012	1,642	—	1,227,740	△5,735	1,222,005

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	7,392,073	1,351,788	253,210	1,518,018	502,965	11,018,056	—	11,018,056
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,802,963	2,556,210	901,389	6,502	4,498	5,271,564	△5,271,564	—
計	9,195,036	3,907,999	1,154,599	1,524,521	507,463	16,289,620	△5,271,564	11,018,056
セグメント利益 又は損失(△)	390,715	955,112	94,732	135,761	△77,034	1,499,287	50,570	1,549,858
セグメント資産	22,641,787	6,251,812	1,517,160	1,489,729	365,162	32,265,651	△1,481,727	30,783,923
その他の項目								
減価償却費	564,310	204,983	102,186	11,663	581	883,725	△11,625	872,099
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	186,680	260,699	60,022	36,463	867	544,733	△8,659	536,074

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	5,596.36円	6,017.05円
1株当たり当期純利益	251.37円	259.89円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,163,223	1,202,666
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,163,223	1,202,666
普通株式の期中平均株式数(株)	4,627,552	4,627,531

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	25,897,330	27,844,062
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	25,897,330	27,844,062
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	4,627,532	4,627,531

(重要な後発事象)

該当事項はありません。